

〇〇あつめすごろく

— きほんルール —

ボードの上で、〇〇あつめバトル！サイコロをふってボードの上をかけまわり、〇〇を集めましょう。ときにはライバルから〇〇をうばったり、アイテムカードを使ったりして大逆転！だれよりも早く〇〇を10こ集めたプレイヤーの勝利です！

「〇〇」には、好きなものを入れよう！お宝、くだもの、ジュエリー、おかし、スタンプ……集めるものが決まったら、ボードやチップに絵を描いて、自分だけのすごろくを作ろう！

 ゲームの目的：〇〇チップを10こ集めたプレイヤーの勝ち！

つかうもの

ボード	ゲームの舞台。マスに効果を書きこもう
アイテムカード	ゲームを有利に進めるカード
〇〇チップ	集めると勝利に近づく
コマ・サイコロ	プレイヤーの分身と、進む数を決めるサイコロ

ゲームのじゅんび

- 1 ボードをテーブルの真ん中に置きます。
- 2 各プレイヤーは自分のコマを選び、スタートのマスに置きます。
- 3 〇〇チップとアイテムカードを、ボードのそばにまとめて置きます。

あそびかた

時計回りの順番で、手番を行います。

- 1 サイコロをふります。
- 2 出た目の数だけ、自分のコマを進めます。コマは、時計回り／反時計回りのどちらに進んでもOKです。
- 3 止まったマスに書かれた内容に従います。
- 4 手番を終え、次のプレイヤーにサイコロをわたします。

◇ ほかのプレイヤーのコマを通過したとき

- ほかのプレイヤーのコマがあるマスには止まることはできず、そのマスはとばして進みます。
- また、ほかのプレイヤーのコマがあるマスを通ったら、そのプレイヤーとじゃんけんをします。勝ったら、そのプレイヤーの〇〇チップを1つもらうことができます！
- いくつかのコマを同時に通過した場合は、それぞれのプレイヤーとじゃんけんをしましょう。

◇ アイテムカードについて

- 特定のマスでは、アイテムカードをもらうことができます。
- アイテムカードを使えば、ゲームを有利に進めることができます！
- もらったカードは手札として持っておき、ゲーム中ならいつでも使えます。

ゲームのおわり

だれかが〇〇チップを10こ集めたら、そのプレイヤーの勝利です！

〇〇あつめすごろく

— △△の恐怖 —

こわ〜い△△が出現！ △△のしゅうげきによって、ボードの一部はこわれてしまいました……。それでもみんなは、〇〇を求めてかけ回ります。△△に近づきすぎないように気をつけて、〇〇を集めましょう！

「△△」には、好きなおじゃまキャラを入れよう！ かいじゅう、ドラゴン、おばけ、どろぼう、いたずらネコ……。ボードのテーマに合わせて、こわいキャラを考えてみよう！

追加でつかうもの

△△コマ	ボードの上を動き回るおじゃまキャラ
△△ルーレット	△△の行動を決める
こわれたマス	ルーレットを回すきっかけになるマス

ゲームのじゅんび（かくちょう）

- ボードを4まいに分解して、すこしはなして置きます。
- ボードとボードの間にこわれたマスを置いて、コースをつなぎます。
- ボードの中央に△△ルーレットを置きます。

あそびかた（変更点だけ）

基本ルールは『〇〇あつめすごろく』と同じです。次のルールが加わります。

◇ こわれたマス

- こわれたマスに止まったプレイヤーは、△△ルーレットを回し、その内容に従います。

◇ △△コマの移動

- △△ルーレットをまわすことで、△△コマが移動！（△△コマは、ゲーム開始時はボードの上にはありません。はじめて「△△が移動する」ときに、ルーレットを回したプレイヤーのコマがあるマスに△△コマを置き、そこから移動させてください）
- △△コマは、プレイヤーのコマがあるマスには止まらず、そのマスをとばして移動します。
- △△コマがプレイヤーのコマがあるマスを通じた場合、そのプレイヤーは〇〇チップを2つ失ってしまいます！ 凶悪な△△につかまらないように気をつけましょう。

ゲームのおわり

『〇〇あつめすごろく』と同じく、〇〇チップを10こ集めたプレイヤーの勝利です！

✂ 自分だけのゲームに改造しよう！

「つくろう！ボードゲーム制作キット」なら、遊び方は無限大。マスの効果やアイテムカードの内容を変えたり、新しいルールを追加したりして、自分だけのオリジナルゲームに改造してみましょう！

🔧 つくりかたは、べっさつ「くみたてガイド」を見てね！ ボード・カード・チップの書きこみかたを、STEP 1〜10でくわしく紹介しています。

〇〇あつめすごろく

— つくりかた：きほんゲーム —

「つくろう！ボードゲーム制作キット」で、このゲームを作ってみましょう！ 用意するもの：制作キット、ポスカ・プロッキーなどの顔料ペン（コピックなどのアルコールマーカーは色がのりにくいことがあります）、下書き用のえんぴつ。

STEP 1 テーマを決めよう

まずは「なにを集めるゲームにするか」＝〇〇を決めます（お宝、くだもの、おかし、ジュエリー……）。〇〇が決まったら、ボードの世界観も考えましょう（例：お宝なら海ぞく船、おかしなら おかしの国）。

STEP 2 ボードにコースを描こう

- えんぴつで下書きしてから、ペンで清書します。
- ボードのふちに沿って、ぐるっと一周つながるコースを描きます。マス数は20マスくらいがおすすめ。
- スタートのマスを決めて、目立つように描きます。あいたスペースにはテーマの絵をたっぷり！

ポイント：コースは一周ループしていれば、四角でも、ぐにやぐにやでもOK！

STEP 3 マスの効果を決めよう

マスに効果を書きこみます。おすすめの配分（全20マスの場合）：

〇〇チップを1つゲット	6マス
〇〇チップを2つゲット	6マス
アイテムカードを1枚ひく	4マス
なにもない大きなマス（角）	4マス ※スタートのマスにも使えます

バランスのコツ：まずは「もらえるマス」だけのシンプルな構成でOK。慣れてきたら「1回休み」「チップをはらう」などのマスを足してみよう。

STEP 4 〇〇チップを作ろう

タイルに〇〇の絵を描きます。合計30こくらいあれば安心です。ぜんぶに絵を描かなくてもOK。いろんな種類の〇〇を描いても楽しい！

STEP 5 アイテムカードを作ろう

カードに効果を書きます。6種類×各2枚＝合計12枚がおすすめ。効果の例：

効果 その1	これを使ったら、進むマスを+3する
効果 その2	これを使ったら、じゃんけんに必ず勝つ
効果 その3	これを使ったら、〇〇チップを2つゲットする
効果 その4	これを使ったら、好きなマスにワープする
効果 その5	これを使ったら、だれから〇〇チップを1つもらう
効果 その6	これを使ったら、だれかを1回休みにする

ポイント：カードには、テーマに合わせた名前と絵をつけよう（海ぞくなら「せんちょうのぼうし」「バナナのかわ」など）。リストのとおりじゃなくてもOK。じぶんで考えた好きな効果を書いてみよう！

STEP 6 コマをかざって、テストプレイ！

木コマに色を塗って自分のコマを作ったら、まずは1回遊んでみよう。長すぎたら勝利条件を10こ→7こに、差がつきすぎたら「もらうマス」を増やすなど、遊びながらどんどん改造していこう！

〇〇あつめすごろく

— つくりかた：かくちょう「△△の恐怖」 —

基本ゲームができたなら、おじゃまキャラ「△△」を追加してみましょう！

STEP 1 △△を決めよう

ボードのテーマに合う、こわ〜いおじゃまキャラを考えます（かいじゅう、ドラゴン、おばけ、どろぼう、いたずらネコ……）。

STEP 2 △△コマを作ろう

- タイルに△△の絵を描いて、スタンドに立てると、大きくて迫力のあるコマになります（木コマに描いてもOK）。
- 星形など、△△に合った形に描くとカッコいい！

STEP 3 こわれたマスを作ろう

- タイルに「ルーレットを回す」と書いた、こわれたマスを作ります（8枚くらい）。六角形など、目立つ形にすると◎。
- あそぶときは、ボードを4まいに分解して、ボードとボードの間に置いてコースをつなぎます。ボードを描きかえなくていいので、基本ゲームにすぐ戻せます。

STEP 4 △△ルーレットを作ろう

ルーレットに△△の行動を書きこみます。6分割の例：

△△が とけい回りに6マス進む	2か所
△△が 反とけい回りに6マス進む	2か所
〇〇チップを3つゲット	2か所 …ラッキー！

ポイント：△△が動く「こわい目」だけでなく、「ラッキーの目」も入れると、ルーレットを回すときのドキドキ感がアップします。

STEP 5 テストプレイして調整！

- △△がこわすぎる → 失うチップを2こ→1こにする／「ラッキーの目」を増やす
- △△がぬるすぎる → こわれたマスを増やす／進むマスの数を大きくする

 できあがったら……

自分だけの「〇〇あつめすごろく」の完成です！ さらにルールを足したり変えたりして、世界にひとつだけのゲームに育てていきましょう。